

2012年度 所員業績リスト

■大石幸二

〈研究論文〉(査読あり)

大橋智・野口和也・大石幸二(2013)．保育巡回相談におけるコンサルテーション満足度評価尺度の作成の試み．コミュニティ心理学研究, 16(2), 1-14 (2013年3月発行)．

大石幸二・成瀬雄一(2013)．描画における臨床心理学的効果に関する展望．人間関係学研究, 18(2), 51-59 (2013年1月発行)．

〈研究論文〉(査読なし)

大石幸二(2012)．学校コンサルテーション入門—よりよい協働のための知識とスキル—．コミュニティ心理学研究, 16(1), 83-86 (2012年9月発行)．

〈著書〉

阿部利彦編, 大石幸二ほか著(2012)．ズバツと解決ファイル(NEXT LEVEL)．金子書房(2012年10月発行)．

箕口雅博編, 大石幸二ほか著(2013)．改訂版・臨床心理地域援助特論．放送大学教育振興会(2013年1月発行)．

大石幸二編(2013)．通常学級における特別支援教育の視点に立った学級経営—未来志向の教育デザイン—．学苑社(2013年2月発行)．

長崎勤・森正樹・高橋千枝編, 大石幸二ほか著(2013)．社会性発達支援のユニバーサルデザイン．金子書房(2013年3月発行)．

〈学会発表〉(国内)

西山久美子・斎藤慈子・大石幸二(2012)．乳幼児の存在が周囲の大人の社会的相互作用に与える影響．日本人間行動進化学会第5回大会(2012年12月;東京大学)．

井上雅彦・小笠原恵・澤田秀俊・大石幸二・平澤紀子(2012)．特別支援学校における行動障害のある児童・生徒への対応—エビデンスに基づいた学校コンサルテーションの確立を目指して—．日本発達障害学会第47回大会(2012年8月;横浜国立大学)．

大石幸二(2012)．行動コンサルテーションにおけるコンサルタントの発話特徴—テキストマイニングによる面接サンプルの検討—．日本行動分析学会第30回大会(2012年9月;高知城ホール)．

大石幸二(2012)．就学期の移行支援における相談過程の分析—コンサルタントの発話内容の記述—．日本特殊教育学会第50回大会(2012年9月;つくば国際会議場)．

今野義孝・宇田川和久・小形烈・正垣昌彦・星野晴彦・大石幸二(2012)．共生社会の実現に向けたユニバーサル・デザインの支援．日本特殊教育学会第50回大会(2012年9月;つくば国際会議場)．

石岡れい子・工藤美子・佐藤亜希・藤田明子・馬場美奈子・池田聡子・大石幸二(2012)．生活と地域に根ざした広汎性発達障害への小集団指導(I)—対人関係が苦手な子ども達への効果的なソーシャルスキルトレーニング—．日本LD学会第21回大会(2012年10月;仙台国際会議場)．

〈寄稿論文〉

大石幸二(2013)．健やかな「からだ」「こころ」の育成．東京都国公立幼稚園長会会報, 127, 4-5 (2013年3月;東京都国公立幼稚園長会)．

〈報道・広報〉

大石幸二 (2012) . やさしい社会をつくろう—いじめの心理を読む— (取材) . 広報「こしがや」季刊版・冬号 (2012年12月; 越谷市市長公室広報広聴課) .

■小口孝司

<論文>

Oguchi, T. & Hirokawa, K. Group tour influences tourists' satisfaction. *2nd Advances in Hospitality and Tourism Marketing & Management Conference Proceedings*. (in CD-ROM, 6 pages.) (2012). (Cofu, Greece., June) (査読有)

Oguchi, T., Abe, K., Ohshima, R. and Hirokawa, K. Giving confectionary souvenirs makes tourists happy. *18th Asia Pacific Tourism Association Annual Conference Proceedings*, 584. (2012). (Taipei, Taiwan, July) (査読有)

Oguchi, T. & Io, Man U Yan. The Motivation for Chinese Immigrants in Japan to visit their Homeland. *Annual reports of 21st Century Human Interaction Research Center* (Toyo University, Japan). 10, 39-43. (2013) (査読無)

小口孝司・竹田葉留美・落合勉 高齢者の自伝的記憶の機能とメンタルヘルスとの関連について HIRC 研究年報 (2012). (査読無)

落合勉・竹田葉留美・小口孝司 性別・年代からみた自伝的記憶の機能 立教大学心理学研究. 55, 1-8. (2013) (査読有)

大嶋玲未・廣川佳子・小口孝司 サービス提供者の特性に関する研究 立教大学心理学研究. 55, 9-20. (2013) (査読有)

<著書>

小口孝司・花井知美 観光者の欲求・動機とパーソナリティ 橋本俊哉(編) 観光行動論 原書房 (2013) 17 頁 (査読無)

<学会発表>

小口孝司・中島実穂 自己注目の媒介変数としての自己理解 日本心理学会第76回大会発表論文集, (2012). (査読無)

三浦由美子・小口孝司 上方向への影響力に関する自己効力感がメンタルヘルスに及ぼす影響 産業・組織心理学会第28回大会発表論文集, 16-19. (2012). (文教大学, 9月) (査読無)

大嶋玲未・小口孝司 セルフ・モニタリングと誠実性がサービス業績と上司評価に及ぼす影響 産業・組織心理学会第28回大会発表論文集, 20-23. (2012). (文教大学, 9月) (査読無)

廣川佳子・小口孝司 上司の支援行動が従業員満足度に及ぼす影響 産業・組織心理学会第28回大会発表論文集, 24-27. (2012). (文教大学, 9月) (査読無)

飯田光亮・小口孝司 サイコロジカルエンパワーメントと職務満足感との関係について 産業・組織心理学会第28回大会発表論文集, 28-31. (2012). (文教大学, 9月) (査読無)

雑賀玲衣・井上孝代・小口孝司 大学生のセルフ・モニタリング傾向が友人との付き合い方および生活充実感に及ぼす影響 日本心理学会第76回大会発表論文集, (2012). (専修大学, 9月) (査読無)

落合勉・小口孝司 日本語版 Thinking About Life Experiences (TALE) 尺度の作成および信頼性と妥当性の検討 日本心理学会第76回大会発表論文集, (2012). (専修大学, 9月) (査読無)

川久保惇・小口孝司 反芻・省察が自伝的記憶を介して抑うつに及ぼす影響 日本心理学会第76回大会発表論文集, (2012). (専修大学, 9月) (査読無)

大嶋玲未・小口孝司 サービス提供者におけるパーソナリティと職務要因との関連性 日本心理学会第76

- 回大会発表論文集, (2012). (専修大学, 9月) (査読無)
- 大嶋玲未・雑賀玲衣・小口孝司 “聞き上手なサービス提供者” の規定因および効果の検討 日本グループ・ダイナミクス学会 第59回大会発表論文集, (2012). (京都大学, 9月) (査読無)
- 阿部加奈子・小口孝司 休暇体験とおみやげがメンタルヘルスに及ぼす効果 日本観光研究学会 27回全国大会発表論文集, 453-454. (2012). (立教大学, 5月) (査読無)

■都築誉史

<論文>

- 橋本雄一・都築誉史 (2013). 多属性意思決定における選択結果と事後解釈の不一致—チョイス・ブレインドネスと 限合理性— 『立教大学心理学研究』, 55, 45-53.
- 千葉元気・都築誉史 (2013). 意思決定における決定方略と過程追跡法に関する研究動向 『立教大学心理学研究』, 55, 33-44.
- 菊地 学・都築誉史 (2013). 医療における意思決定研究の動向 『立教大学心理学研究』, 55, 55-66.
- 相馬正史・都築誉史 (2013). 道徳ジレンマ状況における意思決定研究の動向 『立教大学心理学研究』, 55, 67-77.
- 都築誉史・松井博史・菊地 学 (2012). 多属性意思決定における類似性効果, 魅力効果, 妥協効果に関する多測度分 『心理学研究』, 83, 398-408.
- Tsuzuki, T., & Busemeyer, J. R. (2012). A multi-measure analysis of context effects in multi-attribute decision making: Examining the similarity, attraction, and compromise effects. In N. Miyake, D. Peebles, & R. P. Cooper (Eds.), *Proceedings of the 34th Annual Conference of the Cognitive Science Society*. (pp. 1054-1059). Austin, TX: Cognitive Science Society.

<国内学会報告>

- 都築誉史・菊地 学・千葉元気・相馬正史・橋本雄一 (2012). 震災発生時における匿名電子掲示板への信頼—東日本大震災前後の比較— 『日本心理学会第76回大会発表論文集』, 171.
- 千葉元気・都築誉史・相馬正史 (2012). 眼球運動を用いた多属性意思決定における文脈効果の分析 『日本心理学会第76回大会発表論文集』, 744.
- 千葉元気・都築誉史・相馬正史 (2012). 多属性意思決定における文脈効果の生起メカニズムに関する生理学的要因に基づく実験的検討 『認知心理学会第10回大会発表論文集』, P1: 18.

■芳賀 繁

<論文>

- 芳賀繁, ヒューマンエラーを裁けるか—「裁く文化」は安全文化を阻害する—, 日本臨床麻酔学会誌, 32巻7号, 2012年11月(印刷中)(招待論文)
- 芳賀繁, レジリエンス・エンジニアリング: インシデントの再発予防から先取り型安全マネジメントへ, 医療の質・安全学会誌, Vol. 7, No. 3, pp. 207-211, 2012. (2012年10月)(招待論文)
- 芳賀繁, レジリエンス・エンジニアリングからの医療の質・安全性向上への貢献: 南デンマーク地区医療品質センターの取り組みを中心に, 医療の質・安全学会誌, Vol. 7, No. 3, pp. 239-245, 2012. (2012年10月)(招待論文)
- Shigemori, M., Sato, A., Masuda, T., & Haga, S. Human error prevention effect of point and call check used by railway workers in Japan. In N. Dadashi, A. Scott, J. R. Wilson & A. Mills (Eds.), Rail

human factors: Supporting reliability, safety and cost reduction. Boca Raton: CRC Press, pp. 599-608, 2013. (2013年2月) (分担執筆)

Masuda, T., Shigemori, M., Sato, A., Naito, G., Chiba, G., & Haga, S., The error prevention effects and mechanisms of pointing, In Neville A. Stanton (Ed.) Advances in Human Aspects of Road and Rail Transportation, pp. 30-36, CRC Press, 2012. (分担執筆)

<著書>

芳賀繁, 事故がなくなる理由, PHP 研究所, 2012年9月 (単著書)

<学会発表・講演>

芳賀繁, 「安全文化」についても一度考えてみる: “柔軟な文化”と“学習する文化”, 患者安全ジャーナル, No. 30, pp. 61-67, 2013 (認定病院患者安全推進協議会平成23年度第2回地域フォーラム (2012年2月3日)の講演再録) (2013年2月) (招待講演)

芳賀繁, 医療は「安全」でさえあればいいのか: 「インシデントから学ぶ」の落とし穴, 第43回日本心臓血管外科学会学術総会 (兼 心臓血管外科専門医認定機構 医療安全講習会) (2013年2月) (招待講演)

芳賀繁, 背景音声と言語情報処理に与える影響: 事象関連電位 N400 成分を用いた計測, 日本心理学会第76回大会発表論文集. (2011年9月) (査読無)

芳賀繁・高橋広樹・増田康祐, 三次元映像を見る負担・疲労の計測: フリッカー値, 心拍変動指標, 唾液アミラーゼ, 主観的評価尺度を用いた評価の可能性, 人間工学, Vol. 48, 特別号 (日本人間工学会第53回大会講演集), pp. 296-297. (2012年6月) (査読無)

大谷華・芳賀繁, 良好な職業イメージは職業的自尊心を高めるか, 日本心理学会第76回大会発表論文集. (2011年9月) (査読無)

大谷華・芳賀繁, 安全行動における職業的自尊心の役割 (2) 計画的行動理論を用いた職業的自尊心-安全行動意思モデル, 産業組織心理学会第28回大会発表論文集, 248-251, (2012年9月) (査読無)

増田康祐・高橋広樹・芳賀繁, 歩行中の携帯電話使用が注意と歩行に及ぼす影響の検討, 人間工学, Vol. 48, 特別号 (日本人間工学会第53回大会講演集), pp. 206-207. (2012年6月) (査読無)

Masuda, T., Shigemori, M., Sato, A., Naito, G., Chiba, G., & Haga, S., The error prevention effects and mechanisms of pointing, 4th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics, San Francisco, USA, 2012. (2012年7月) (査読有)

■日高聡太

<論文>すべて査読あり

Kobayashi, M., Teramoto, W., Hidaka, S., and Sugita, Y. (2012) Sound frequency and aural selectivity in sound-contingent visual motion aftereffect. PLoS ONE, 7(5), e36803.

Kobayashi, M., Teramoto, W., Hidaka, S., and Sugita, Y. (2012) Indiscriminable sounds determine the direction of visual motion. Scientific Reports, 2, 365.

Hidaka, S., Shibata, H., Kurihara, M., Tanaka, A., Konno, A., Maruyama, S., Gyoba, J., Hagiwara, H., and Koizumi, M. (2012) Effect of second language exposure on brain activity for language processing among preschoolers. Neuroscience Research, 73, 73-79.

Hidaka, S., Teramoto, W., and Nagai, M. (2012) Sound can enhance the suppression of visual target detection in apparent motion trajectory. Vision Research, 59, 25-33.

〈図書〉

日高聡太 (2012) 現代心理学「事例」事典・第2章「感覚・知覚心理学」・第6節「神経生理学的理論」. 中島義明 (編), 朝倉書店, 98-112.

〈学会発表〉

Hidaka, S., Teramoto, W., Keetels, M., & Vroomen, J. Up-down but not high-low sounds drive visual motion perception. . 53rd Annual Meeting of Psychonomic Society (November 16, 2012, Minnesota, U.S.A)

日高聡太, 寺本渉, Mirjam Keetels, Jean Vroomen. 聴覚誘導性視覚運動知覚における感覚間対応づけの影響. 日本基礎心理学会第31回大会 (2012年11月3日, 九州大学).

井手正和, 日高聡太. 手画像の提示が視触覚間の時間順序判断に及ぼす影響. 日本基礎心理学会第31回大会 (2012年11月3日, 九州大学).

日高聡太, 寺本渉, 小林まおり, 杉田陽一. 音随伴性視覚運動知覚. 日本心理学会第76回大会 (2012年9月11日, 専修大学).

日高聡太. こころで感じる動き. 日本時間学会第4回大会 (2012年6月9日, 立教大学) 【招待講演】

■守谷順

〈論文〉すべて査読あり

Moriya, J., Tanno, Y., & Sugiura, Y. (in press) Repeated short presentations of morphed facial expressions change recognition and evaluation of facial expressions. *Psychological Research*

Moriya, J., & Takahashi, Y. (in press) Depression and interpersonal stress: The mediating role of emotion regulation. *Motivation and Emotion*

Moriya, J., & Sugiura, Y. (2012) Impaired attentional disengagement from stimuli matching the contents of working memory in social anxiety. *Plos One*, 7, e47221

Moriya, J., & Sugiura, Y. (2012) High visual working memory capacity in trait social anxiety. *Plos One*, 7, e34244.

〈学会発表〉

シンポジウム

守谷順. (2012, 9月) Cognitive Bias Modification (CBM): 認知バイアス修正法 イントロダクション (飯島雄大・佐々木淳・守谷順・上野真弓・高野慶輔・石垣琢磨・倉五月・山本貢司; 「基礎研究をどのように臨床実践に活用するか」. 企画者・話題提供者) 日本心理学会第76回大会, 神奈川

守谷順. (2012, 9月) 抑うつへの注意・抑制機能: ワーキングメモリ課題による検討 (長谷川晃・服部陽介・山本哲也・守谷順・坂本真士; ワークショップ「抑うつへの認知モデル—ミクロな研究でマクロを語る—」. 話題提供者) 日本心理学会第76回大会, 神奈川

〈ポスター発表〉

Moriya, J., & Sugiura, Y. (2012, August) Impaired attentional disengagement from stimuli matching the contents of working memory in social anxiety. 26th Conference of the European Health Psychology Society, Prague, Czech.

Moriya, J., & Sugiura, Y. (2012, July) Precision of visual working memory capacity in trait and state anxiety. 30th International Congress of Psychology, Cape Town, South Africa.

Moriya, J., & Sugiura, Y. (2012, July) High visual working memory capacity in trait social anxiety. 16th European Conference on Personality, Trieste, Italy.

高田圭二, 杉浦義典, 守谷順, 竹林由武, 田中圭介, 田村紋女. (2012, 9月) マインドフルな観察の幸福感への影響—注意の定位による調節— 日本心理学会第76回大会, 神奈川

田村紋女, 高田圭二, 杉浦義典, 守谷順, 竹林由武, 田中圭介. (2012, 9月) サイコパシーと共感性—注意による調節効果— 日本心理学会第76回大会, 神奈川

■宇野邦一

<単著論文>

「反〈生政治学〉的考察」、『思想』(岩波書店) 2013年2月号、pp40-57

<図書>

宇野邦一『ドゥルーズ 群れと結晶』(河出書房新社) 2012年2月, 全254頁

宇野邦一『アメリカ、ヘテロトピア』(以文社) 2012年12月, 全232頁

Uno Kuniichi, *The genesis of an unknown body*, n-1(São Paulo), 2012年8月, 全144頁

<翻訳書>

ジャン・ジュネ『判決』(みすず書房)、2012年10月

<学会発表>

「時間という破局的問い」、立教大学、日本時間学会 2012年6月

■大野 久

<論文>

大野久 2013 青年期の恋愛研究への提言—高坂論文へのコメント— 青年心理学研究, 24, 197-201.

<シンポジウム>

大野 久・西平直喜・三好昭子・茂垣まどか 2012 青年心理学における精神的健康と不健康 日本青年心理学会第20回大会 武庫川女子大学

平石 賢二・白井 利明・田 玲玲・渡邊 賢二・大野 久 2013 思春期の親子関係—第2反抗期再考— 第24回 日本発達心理学会大会 明治学院大学

■加藤千恵

加藤千恵「道教における養胎の技法」

第1回 Templeton 東アジアの科学と宗教 国際ワークショップ

東アジア世界の「知」の伝統：科学と思想、宗教のあいだ 2012年6月21日～23日ソウル大学校 奎章閣韓国学研究院

<報告書> (上記ワークショップの報告書) 1件

加藤千恵「道教における養胎の技法」『第1回 Templeton 東アジアの科学と宗教 国際ワークショップ 東アジア世界の「知」の伝統：科学と思想、宗教のあいだ』162～166頁(日本語)、167～172頁(朝鮮語)

■香山リカ

〈単著、共著〉

香山リカ：できることを少しずつ―香山リカの目, 毎日新聞社, 全224頁, 2013香山リカ：女は男のどこを見抜くべきか, 集英社, 全224頁, 2013柳田 邦男, 香山 リカ：シンプルに生きる。―生きづらい時代を生きなおす方法―, 清流出版, 全104頁, 2013島田 裕巳, 香山 リカ：嫉妬深い人ほど成功する, 宝島社, 全223頁, 2012香山リカ：若者のホンネ, 朝日新聞出版, 全224頁, 2012桜井 章一, 香山 リカ：どうしたら桜井さんのように「素」で生きられますか?, 講談社, 全208頁, 2012香山リカ：「独裁」入門, 集英社, 全192頁, 2012香山リカ：絆ストレス, 青春出版, 全189頁, 2012香山リカ：「ダメな私」にマルをする, 中央法規出版, 全208頁, 2012香山リカ：ほどほどの恋, 東京書籍, 全203頁, 2012香山リカ：職場で他人を傷つける人たち, ベストセラーズ, 全207頁, 2012香山リカ：悲しむのは、悪いことじゃない, 筑摩書房, 全188頁, 2012香山リカ：「だまし」に負けない心理学, 技術評論社, 全248頁, 2012香山リカ：しなやかに生きるって、どんなこと?―〈からだ〉と〈こころ〉に向き合う12のレッスン―, 幻冬舎, 全205頁, 2012

■佐藤一彦

〈雑誌論文〉

佐藤一彦 〈4K映像〉が〈視る力〉を深化させる 『月刊・視聴覚教育』2013年1月号 2013年

〈他〉

佐藤一彦、石山智弘

「JVCケンウッド社が新規開発をした小型4Kカメラによるテスト撮影」

小型4KカメラJVC/GY-HMQ10による屋外撮影」その1

実施日：2012年8月23日（木）、24日（金）撮影場所：長野県木曾・赤沢自然休養林（森林鉄道）、同、御嶽山山麓、木曾福島（木曾町）の旧宿場町 内容：4Kによる紀行番組を想定して撮影

機材：JVCケンウッド社製JVC/GY-HMQ10を使用

「小型4KカメラJVC/HMQ10による屋外撮影」その2

実施日：2012年8月26日（日）撮影場所：神奈川県座間市・特設ヒマワリ畑

内容：4Kによる紀行番組を想定して撮影 機材：JVCケンウッド社製JVC/GY-HMQ10を使用

「小型4Kカメラによる屋外撮影」その3

実施日：2012年11月3日（土）撮影場所：東京都立川市の昭和祈念公園のコスモス畑

内容：4Kによる紀行番組を想定して撮影 機材：JVCケンウッド社製JVC/GY-HMQ10を使用

「4Kハイスピードカメラを用いた高精細高速度撮影の実験」

実施日：2013年3月12日（火）撮影場所：立教大学富士見総合グラウンド内馬術部馬場

内容：障害飛越競技の高速度撮影 機材：（株）朋栄社製4Kハイスピードカメラシステム「FT-ONE」

「2D/3D変換」の実験

実施日：2013年2月15日～3月10日の期間 場所：新座キャンパス6号館5階・実験室2

■鈴木清重

〈その他論文〉

鈴木清重 (2013). 心理学の手法と時間のデザイン 桑沢デザイン研究所デザイン学分野心理学研究ゼミナール (編) 心理学研究 : Psychology 2012 (2012 年度活動成果報告書) pp. 32-35.

〈学会発表〉

鈴木清重 (2012). アニメーションと実写動画像の境界を考察する動画像作品の供覧 (作品発表) 日本アニメーション学会第 14 回大会 東海大学 (札幌キャンパス)

〈研究会発表〉

鈴木清重 (2013). 金環日食を撮影した動画像のみえ方に関する考察 第 46 回知覚コロキウム デモセッション (明星大学、東京都青梅市 2013 年 3 月)

〈映像作品〉

鈴木清重 (2012). 『アニメーションと実写動画像の境界を考察する動画像作品の供覧』(DVD-Video) 日本アニメーション学会第 14 回大会 (東海大学、札幌市 2012 年 7 月)・立教大学 2012 年度オープン・キャンパス 心理学体験ツアー (MoPA: The Museum of Psychological Arts.) (立教大学、埼玉県新座市 2012 年 8 月)

鈴木清重 (2013). 『金環日食と雲』(HD 供覧動画像作品) 立教大学 2012 年度オープン・キャンパス 心理学体験ツアー (MoPA: The Museum of Psychological Arts.) (立教大学、埼玉県新座市 2012 年 8 月)・第 46 回知覚コロキウム デモセッション (明星大学、東京都青梅市 2013 年 3 月)

〈記録映像〉

鈴木清重 (撮影)・石山智弘 (録音) (2013). ジョアン・ペドロ・ロドリゲス監督・ジョアン・ルイ・ゲラ・ダマータ監督・大寺眞輔氏・篠崎 誠監督 上映会トーク (HD 記録動画像) 立教大学現代心理学部映像身体学科主催 ジョアン・ペドロ・ロドリゲス監督 & ジョアン・ルイ・ゲラ・ダマータ監督 作品上映会 (立教大学新座キャンパス 2013 年 3 月 26 日)

〈イベント〉

石山智弘・椿 学・曾根真弘・鈴木清重 (2012). 映像身体学研究室施設ツアー 立教大学現代心理学部 2012 年度新入生歓迎行事 (埼玉県新座市、2012 年 4 月)

「かすかな光へ」上映会 in 新座 実行委員会(主催)・心理芸術人文学研究所(共催、世話人:鈴木清重) (2012). 映画『かすかな光へ』上映会 in 新座 立教大学新座キャンパス (埼玉県新座市、2012 年 6 月)

MoPA 実行委員会 & 立教大学現代心理学部映像身体学科 映像心理学研究室 (指導教員:鈴木清重) (2012). 立教大学心理芸術人文学研究所 (主催) 心理学体験ツアー (MoPA: The Museum of Psychological Arts.) 立教大学 2012 年度オープン・キャンパス (埼玉県新座市、2012 年 8 月)

石山智弘・椿 学・曾根真弘・鈴木清重 (2012). 映像身体学研究室施設ツアー 立教大学 2012 年度オープン・キャンパス (埼玉県新座市、2012 年 8 月)

■勅使河原三郎

〈振付/美術/照明/衣装/舞踏公演〉

「無限大∞パイプオルガンの宇宙ーバツハから現代を超えて」

日時: 4 月 12 日(金) 上演時間: 55 分 場所: 東京芸術劇場コンサートホール E

演出/振付/照明/美術/音響/衣装: 勅使川原三郎 ダンス: 勅使川原三郎、佐東利穂子、KARA オル

ガン：鈴木優人

「DAH-DAH-SKO-DAH-DAH」ウィーン公演

公演日：3月15日(金)、16日(土) 劇場名：Tanzquartier Wien / Halle E 主催：Tanzquartier Wien
http://www.tqw.at/de/events/dah-dah-sko-dah-dah?date=2013-03-15_20-30

「DAH-DAH-SKO-DAH-DAH」

演出・振付・美術・照明：勅使川原三郎 会場：東京芸術劇場 プレイハウス 公演日：2012年11月23日(金) 24日(土) 25日(日)

「オブセッション」オブセッション

□イスタンブール公演(トルコ) 公演日：10月9日(火) 劇場名：Haliç Kongre Merkezi 主催：BiMERAS | iDANS

□ブレダ公演(オランダ) 公演日：10月16日(火) 劇場名：Chassé Theater NV 主催：Chassé Theater NV

特別公演「春、一夜にして ブルーノ・シュルツ「春」より」

日時：2013年3月4日(月) 5日(火) 劇場：東京・両国 シアターX 主催：KARAS 提携：シアターX 後援：ポーランド広報文化センター

「鏡と音楽」鏡と音楽

□ブレシア公演(イタリア) 公演日：10月20日(土) 劇場名：TEATRO GRANDE 主催：TEATRO GRANDE

□リヨン公演(フランス) 公演日：10月24日(水)、25日(木)、26日(金) 劇場名：Maison de la Danse 主催：Maison de la Danse

「ミロク」ミロク

□ワルシャワ公演(ポーランド)

公演日：10月31日(水) 劇場名：Teatr Wielki - The National Opera Sala Mlynarskiego 主催：Crossroads 2012 . XIX International Meeting of Live Arts

「呼吸-透明のカー」

公演日時：2012年8月25日(土) 26日(日) 会場：KAAT 神奈川芸術劇場<ホール>

ディレクション・照明・美術：勅使川原三郎 出演：勅使川原三郎、佐東利穂子、川村美恵、ジイフ、鰐川枝里、加見理一、山本奈々、高木花文、他ワークショップ経験者たち

主催：KARAS 共催：横浜アーツフェスティバル実行委員会 提携：KAAT 神奈川芸術劇場 (指定管理者：公益財団法人神奈川芸術文化財団)

「鏡と音楽」エルサレム公演(イスラエル) 鏡と音楽

公演日：6月7日(木)、8日(金)、9日(土) 劇場名：The Jerusalem Theatre, Sherover Hall

主催：Israel Festival , Jerusalem

「Encounters - piece d' occasion」プラハ公演(チェコ)

公演日：6月23日(土)、24日(日) 劇場名：Archa Theatre 主催：Tanec Praha festival

「SKINNERS」モンペリエ公演(フランス) SKINNERS

公演日：6月30日(土)、7月1日(日) 劇場名：Opera Berlioz - Le Corum 主催：Montpellier Danse

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」2012

公演日時：5月5日(土) 会場：東京国際フォーラム ホールC

出演：ダンス：勅使川原三郎、佐東利穂子、ジイフ、鰐川枝里、高木花文、山本奈々 合唱団：ヴォックス・クラマンティス、指揮：ヤーン=エイク・トゥルヴェ 曲目：キリルス・クレーク：夜の典礼、作曲家不明：讃歌「沈黙の光」(ズナメニ聖歌) アルヴォ・ペルト：カノン・ポカヤネンより (オードI、オードIII、オードVI、コンタキオン、イコス、カノンの後の祈り)

『オルガン -呼吸する物理学-』

公演日時：2012年4月12日 13日 14日 15日 会場：東京・両国シアター X カイ

<ワークショップ>

U18 ダンスワークショップ・プロジェクト

<撮影・映像作品>

「ダンサーRの細胞」<http://www.geigeki.jp/performance/theater015/>

公演日：2013年1月26日(土) 27日(日)東京芸術劇場ボックスオフィス

「T-CITY」「KESHIOKO」上映会

日時：2013年3月6日(火) 劇場：東京・両国シアター X カイ 全舞台作品の演出・振付・美術・照明デザイン・衣装・音楽構成：勅使川原三郎

■中村秀之

<雑誌論文>

中村秀之 「『裏窓』再訪——その再帰的な観客性の批判に向けて」

『立教映像身体学研究』, 第1号, 2013年3月, 5-24頁。[論文・単著, 査読あり]

<図書・分担執筆>

中村秀之 ミツヨ・ワダ・マルシアーノ編『「戦後」日本映画論 一九五〇年代を読む』青弓社, 2012年10月, 総頁数336, 「原水爆、家長、嫁——『生きものの記録』(一九五五年)における「私」の自壊」, 99-120頁。[分担執筆・単著]

中村秀之 土屋由香・吉見俊哉編『占領する眼・占領する声 CIE/USIS 映画とVOA ラジオ』東京大学出版会, 2012年7月, 総頁数377, 「敗者による敗者のための映像——CIE映画教育と日本製CIE映画について」, 243-263頁。[分担執筆・単著]

中村秀之 丹羽美之・吉見俊哉編『岩波映画の1億フレーム』東京大学出版会, 2012年5月, 総頁数348, 「暁にあうまで——「岩波映画」と〈眼〉の社会的創造」, 39-57頁。[分担執筆・単著]

<その他>

中村秀之 石井光太責任編集『ノンフィクション新世紀』河出書房新社, 2012年8月, 総頁数269, 「DOCUMENTARY FILM 30」, 120-121頁。[分担執筆・単著]

■日高 優

「福島辰夫『写真を発見する世界』他 書評： 根源にまでおりてゆき、徹底して自らの資格で写真を思考する——世界との出会いが写真家に写真を掴み取らせる」 図書新聞、第3047号、2012年1月28日。

「巻頭インタビュー・記事 世界そのものを忠実に写し取りたい——川内倫子「照度 あめつち 影を見る」展」 図書新聞、第3067号、2012年06月23日。

「キク・アダット『完璧なイメージ——映像メディアはいかに社会を変えるか』 書評」 週刊読書人、第2975号、2013年2月1日。

「あらゆる人間は未生の写真家であるだろう」リフレクション展テキスト(湊雅博ディレクション、Place M & M2 Gallery、2013年3月26日 - 4月21日)、展覧会パンフレット及び
<http://reflection.mmproj.com/text/> (2013年5月22日現在)。

■松田正隆

〈雑誌論文〉

松田正隆, 「[報告]演劇作品『アンティゴネーへの旅の記録とその上演』の報告書」『立教映像身体学研究』, 第1号 2013年3月 pp.95-117.

〈演出〉

『アンティゴネーへの旅の記録とその上演』

特設 Web サイト <http://www.marebito.org/antigone/>

第一の上演『アンティゴネーへの旅の記録とその上演』

公演日時 11月15日(木)、16日(金)17日(土)18日(日) 会場:にしすがも創造舎 東京都豊島区西
巣鴨4-9-1 上演時間 7時間

第二の上演(フェスティバル/トーキョー)『アンティゴネーへの旅の記録とその上演』第二の上演

公演日時:11月15日(木)~17日(土)と18日(日) 出演:生実 慧、牛尾千聖、桐澤千晶、児玉絵梨
奈、駒田大輔、島 崇、武田 暁、中本章太、西山真来、山口春美 照明:藤原康弘 場所:にしすがも創
造舎 体育館

〈音響作品〉

『横断の調べ』~福島海岸へ釣りに行った男~

公演日時:11月15日(木)~17日(土)と18日(日) 場所:にしすがも創造舎 校舎3階(教室および
廊下)

上演時間:70分程度

~煙にまかれたジュークボックス~

公演日時:11月15日(木)~17日(土)と18日(日) 場所:にしすがも創造舎 校舎地下1階

(音響作品『横断の調べ』~福島海岸へ釣りに行った男~/~煙にまかれたジュークボックス~:音響/
構成/演出:荒木優光、照明:筆谷亮也、音響:齋藤 学、音響オペレート:椎名晃嗣、舞台監督:寅川英司
+鴉屋、田中 翼、宣伝写真:笹岡啓子 ドキュメント/ウェブデザイン:中山佐代、ドキュメントレイア
ウト:酒井一馬、舞台写真、映像記録:西野正将、田村友一郎、制作:新保奈未、中山佐代、森 真理子、
吉田雄一郎 協力:青木セイ子、小畑瓊子、上村 梓、栗原弓枝、株式会社 POP、魚灯、福島県立盲学校、
遊園地再生事業団)

製作:マレビトの会、一般社団法人 torindo、共同製作:フェスティバル/トーキョー 助成:芸術文化振興
基金、公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団 主催:フェスティバル/トーキョー、マレビトの会

以上